

令和6年度  
福生市立図書館

基本計画  
点検評価表

# 評価項目一覧表(目次)

	自己	第三者	頁
【基本目標1】市民一人ひとりの個性を大切にし、生涯にわたる自主的な学習を支える図書館			
1 市民ニーズに応える蔵書構築を目指します	A	A	1
1 資料の充実			
2 各世代の成長過程に配慮したサービスを行います	A		1
2 児童サービスの充実			
3 視聴覚資料の充実を図ります	C		1
1 聴覚資料の充実			
4 現在の図書館サービスでは十分対応できない方へのサービスの充実を図ります	A		1
2 障害者サービスの充実			
5 市民と市民をつなぐ活動を積極的に行います	A		2
1 市民文化活動の拠点			
6 西多摩の市町村・昭島市及び立川市との連携を継続します	A		2
1 西多摩の図書館との広域利用や昭島市、立川市との相互利用の継続			
【基本目標2】市民が利用しやすく快適な空間のある図書館			
7 どこに住んでいても図書館サービスを受けられる体制を目指します	A	A	3
3 福祉バスの停留所を中央図書館付近に設置			
8 より利用しやすく快適な図書館を目指します	A		3
1 読書ができる空間の工夫			
9 より安全で安心して利用できる図書館を目指します	A		3
3 災害発生時における図書館運営の実施			
【基本目標3】市民の課題解決に役立つ図書館			
10 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館を目指します	A	A	4
5 就職、転職、職業能力開発等の資料・情報の収集と提供			
11 ICT(情報通信技術)等を活用し、市民の課題解決に役立つ図書館を目指します	A		4
5 図書館ホームページの充実			
【基本目標4】家庭・地域・学校の教育力の向上を支え、読書の大切さを発信する図書館			
12 図書館は市内の各種機関と協働を進めることで、家庭・地域・学校の教育力の向上を支援します	C	B	5
1 学校教育への支援を促進			
13 図書館は市民との協働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上を支援します	A		5
2 視力障害がある人を対象にしたボランティアとの協働を推進			
14 家庭・地域・学校に読書の大切さを発信します	A		5
3 図書館の利用を広げるための広報活動の推進			
【基本目標5】地域資料の充実を図り、地域文化の継承と創造に寄与する図書館			
15 デジタル資料を含めた地域資料の収集と提供を進めます	A	A	6
1 福生市に関する資料の収集の徹底			
16 行政機関・議会への資料・情報提供を進めます	A		6
1 行政機関サービスの充実			
【基本目標6】長期的な視点にたった図書館運営を行い成長する図書館			
17	A	A	6
2 職員の内外の研修への参加			

【凡例】評価基準 A:計画通り実施し、一定の成果があった。  
 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。  
 C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

# 福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。ー:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和6年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標1】市民一人ひとりの個性を大切にし、生涯にわたる自主的な学習を支える図書館									
1 市民ニーズに応える蔵書構築を目指します									
		1 資料の充実	新規	・ビジネス・しごと支援コーナーの充実に努める。 [指標]ビジネス・しごと支援コーナーの図書の受入数 [目標値]150冊 [参考]令和5年度 135冊	数値	[ビジネス・しごと支援コーナーの図書の受入数] 【目標達成率】245% [実績値]368冊 ＜図書館コメント＞ ・368冊受入し、目標値を達成することができた。	A		
2 各世代の成長過程に配慮したサービスを行います									
		2 児童サービスの充実	新規	・福生市の子どもがおすすめする本のブックリストを発行する。 [指標]ブックリストの発行回数 [目標値]発行回数 年1回 [参考]令和5年度 年0回	数値	[ブックリストの発行回数] 【目標達成率】100% [実績値]発行回数 年1回 ＜図書館コメント＞ ・「ふっさつ子が選んだおすすめの本32冊」を令和7年1月発行した。	A		・【意見】ブックリストは大変良いものが完成したと思います。継続を望みます。 ・【感想】子どもがブックリストを読んで、「掲載の本を読みたい」と言ってくれたとの話を聞きました。ブックリストに紹介者の在籍校と氏名が記載されていることも、子どもが読んでみようと思ったり、子ども同士で本の話をしたりするきっかけとなり、大変良いと思います。
3 視聴覚資料の充実を図ります									
		1 聴覚資料の充実	新規	・視聴覚資料の予約可能点数について見直しを図る。 [参考]令和5年度 CD・カセットテープの予約点数 1点 CD・カセットテープの貸出点数 2点	記述	・当初、予約可能点数と貸出点数の不一致があるCD・カセットテープの予約点数の解消についてのみ検討したが、カセットテープとビデオテープの今後の貸出と点数について合わせて検討して行くことになり、見直しには至らなかった。令和7年度も引き続き課題として、見直しを検討する。	C		・【意見】カセットテープとビデオテープの貸出について検討すべき点があることは分かりました。ただ、予約可能点数の変更は市民からの要望もあったとのことで、先に実現するべきだと思います。
4 現在の図書館サービスでは十分対応できない方へのサービスの充実を図ります									
		2 障害者サービスの充実	新規	・読書への支援が必要な子どものための資料を整備し、支援用資料リストを作成する。 [指標]リストの作成 [目標値]1回 [参考]令和5年度 0回	数値	[リストの作成] 【目標達成率】100% [実績値]発行回数 年1回 ＜図書館コメント＞ ・点字等さわる絵本やLLブック※の所蔵資料70冊をリスト化した。	A		・【意見】インターネットのみでの掲載とのことでしたが、来館した方が手に取れるように、紙のリストの作成も望みます。 ・【意見】図書館内で掲示するだけでなく、関連施設に送付する等、活用が図られることを望みます。

※LLブックは、スウェーデンで生まれた読みやすい本です。短い文章と、写真や絵、ピクトグラムで構成されています。(出典:東京都立図書館ホームページより)

# 福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。  
C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 -:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和6年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標1】市民一人ひとりの個性を大切にし、生涯にわたる自主的な学習を支える図書館									
5 市民と市民をつなぐ活動を積極的に行います									
		1 市民文化活動の拠点	新規	・ジュニア司書養成講座を実施し、図書館の魅力を発信する読書リーダーを認定します。認定後は、読書への興味・関心を高めるための活動ができる場を提供します。	記述	・ジュニア司書養成講座を実施し、読書リーダー24人を認定した。認定後の活動として、「ふっさっ子が選んだおすすめの本32冊」のコメント作成や、児童向け図書の展示コーナーづくり、読書リーダーおはなし会を実施した。	A	A	・【意見】参加した子どもだけではなく、他の子どもの図書への関心も高める良い取組だったと思います。子どもたちが長く活動を続けられるよう、継続と、そのサポートを望みます。
6 西多摩の市町村・昭島市及び立川市との連携を継続します									
		1 西多摩の図書館との広域利用や昭島市、立川市との相互利用の継続	継続	・西多摩広域行政圏での広域利用及び、昭島市・立川市との相互利用について利用者へ周知を行う。	記述	・令和5年度に引き続き、西多摩7市町村との広域利用、2市との相互利用を行った。新春福祭り～図書館で運試し～の際に西多摩広域利用グッズを配布して周知に努めた。	A		

# 福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。ー:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和6年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標2】市民が利用しやすく快適な空間のある図書館									
7 どこに住んでいても図書館サービスを受けられる体制を目指します									
		3 福祉バスの停留所を中央図書館付近に設置	継続	・高齢者や幼児の保護者に、福祉バスの停留所が各図書館にあり、福祉バスでの来館も可能であることをPRする。 [参 考]中央図書館(中央コース)、わかぎり図書館(中央コース)、わかたけ図書館(熊川コース)、武蔵野台児童館(福生コース)	記述	・中央図書館への福祉バスの乗り入れについて、広報や図書館ホームページに掲載した。中央図書館入口や分館には、福祉バスのパンフレットを配置し、利用者への周知を図った。	A		
8 より利用しやすく快適な図書館を目指します									
		1 読書ができる空間の工夫	新規	・幼児や保護者が交流する場を提供するため行っている、中央図書館のおはなし室の開放日を増やす。 [指 標]おはなし室の開放 [目標値]週2回 [参 考]令和5年度 乳幼児タイムのみ(火曜日の午前10時から正午まで)	数値	[おはなし室の開放] 【目標達成率】100% [実績値]週2回 〈図書館コメント〉 ・火、木曜日を基本に週2回開放し、目標値を達成することができた。	A	A	・【感想】乳幼児タイムでは、子ども連れの方が来館する光景を良く見かけています。乳幼児タイムやおはなし室の解放で、保護者の方も、より足を運びやすくなったのではないかと思います。
9 より安全で安心して利用できる図書館を目指します									
		3 災害発生時における図書館運営の実施	新規	・災害時における施設機能について、事業継続計画に沿って対応ができるよう施設整備に努める。	記述	・福生市事業継続計画(地震編)における図書館の役割について改めて確認を行った。 ・インターネット不通時における図書館システムの緊急時利用(資料の貸出、返却等の処理)について、マニュアルを整備し、各館に配置した。	A		・【意見】停電などでパソコン等機器が使えない場合を想定した、貸出や返却方法のマニュアル整備も望みます。

# 福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。ー:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和6年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標3】市民の課題解決に役立つ図書館									
10 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館を目指します									
	5 就職、転職、職業能力開発等の資料・情報の収集と提供	継続		・中央図書館、武蔵野台図書館のビジネス・しごと支援コーナーで展示を行う。 [指 標]展示回数 [目標値]中央図書館年4回、武蔵野台図書館年2回 [参 考]令和5年度 中央図書館年1回 武蔵野台図書館年2回	数値	[展示回数] 【目標達成率】100% [実績値] 中央図書館年4回(5月、8月、10月、2月) 武蔵野台図書館年2回(5月、11月) 〈図書館コメント〉 ・目標値を達成することができた。	A	A	・【意見】ビジネス・しごと支援コーナーについて、事業目標は展示だけでしたが、今後は他の取組についても実施を望みます。
11 ICT(情報通信技術)等を活用し、市民の課題解決に役立つ図書館を目指します									
	5 図書館ホームページの充実	新規		・図書館ホームページで様々な情報を発信する。 [指 標]図書館ホームページのアクセス回数 [目標値]330,000件 [参 考]令和5年度 325,730回	数値	[図書館ホームページのアクセス回数] 【目標達成率】104% [実績値]343,858件 〈図書館コメント〉 ・目標値を達成することができた。	A		

福生市立図書館基本計画 点検評価表						【凡例】評価基準 A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 ー:次年度以降計画予定。			
基本目標	施策	事業	区分	令和6年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標4】家庭・地域・学校の教育力の向上を支え、読書の大切さを発信する図書館									
12 図書館は市内の各種機関と協働を進めることで、家庭・地域・学校の教育力の向上を支援します									
		1 学校教育への支援を促進	新規	・学校へ調べ学習のための図書貸出を行う。 [指 標]学校への調べ学習支援冊数 [目標値]300冊 [参 考]令和5年度 977冊 ※中央図書館休館中、その蔵書の一部を調べ学習用図書として学校図書館に貸出を行ったため、目標値は平成30年実績を参考にした。	数値	[学校への調べ学習支援冊数] 【目標達成率】29% [実績値]87冊 〈図書館コメント〉 ・目標を下回った要因として、調べ学習における情報の探し方が、従来の紙の本から、学習端末によるインターネットから取得することに変化し、貸出の依頼が減ったことが考えられる。調べ学習には従来の本の利点があることも説明するとともに、ふっさ電子図書館の活用など、学校教育のニーズに即した資料・情報の提供方法について検討していく。	C		・【意見】調べ学習の方法が変わり、目標が達成できなかったことはやむを得ませんが、学校への支援の重要性を鑑み、今後は、これからの学習のあり方に即した目標設定を望みます。
13 図書館は市民との協働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上を支援します									
		2 視力障害がある人を対象にしたボランティアとの協働を推進	新規	・対面朗読サービスについて、朗読ボランティアとサービスの再開について調整を行い、広報や図書館ホームページで市民への周知を行う。	記述	・朗読ボランティアと調整を行い、サービス規約の見直しなどを行った。広報及び館内ポスター、デジタルサイネージにて市民に周知を図るとともに、ホームページの障害者サービスページをより見やすく更新した。	A	B	・【意見】引き続き、サービスの周知を図られることを望みます。
14 家庭・地域・学校に読書の大切さを発信します									
		3 図書館の利用を広げるための広報活動の推進	継続	・図書館報を図書館ホームページに掲載することで、図書館活動のPRや読書の大切さを発信する。 [指 標]図書館報の発行回数 [目標値]中央図書館年12回、分館年4回 [参 考]令和5年度 中央図書館年2回、分館年4回	数値	[図書館報の発行回数] 【目標達成率】100% [実績値]中央図書館年12回、分館年4回 〈図書館コメント〉 ・全館で目標値を達成することができた。	A		

# 福生市立図書館基本計画 点検評価表

【凡例】評価基準

A:計画通り実施し、一定の成果があった。B:概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。

C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。ー:次年度以降計画予定。

基本目標	施策	事業	区分	令和6年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コメント (福生市図書館協議会)
【基本目標5】地域資料の充実を図り、地域文化の継承と創造に寄与する図書館									
15 デジタル資料を含めた地域資料の収集と提供を進めます									
		1 福生市に関する資料の収集の徹底	新規	・福生市に関する資料を充実する。 [指標]福生市に関する資料の総冊数(視聴覚資料を除く) [目標値]15,000冊 [参考]令和5年度 14,345冊	記述	[福生市に関する資料の総冊数] 【目標達成率】99% [実績値]14,955冊 ＜図書館コメント＞ ・目標値をほぼ達成することができた。	A		
16 行政機関・議会への資料・情報提供を進めます									
		1 行政機関サービスの充実	新規	・ふっさ電子図書館でも市民が行政資料を閲覧できるように、資料登録を行う。 [指標]行政資料の登録 [目標値]3冊 [参考]令和5年 0冊	数値	[行政資料の登録] 【目標達成率】100% [実績値]3冊 ＜図書館コメント＞ ・所管課と連絡調整を行い、行政資料3冊を登録した。	A	A	・【意見】「16 行政機関・議会への資料・情報提供を進めます」とあるのに対し、事業目標は市民対象となっていることに違和感があります。目標設定の時点で齟齬があったと思うので、今後は計画に添った目標設定を望みます。
【基本目標6】長期的な視点にたった図書館運営を行い成長する図書館									
17									
		2 職員の内外の研修への参加	継続	・図書館関係の研修に参加する。また、研修参加後、内部での知識の共有化を図る。 [指標]研修参加件数・人数 [目標値]前年度と同程度 [参考]令和5年度 研修参加件数 8件 参加人数 8人	数値	[研修参加件数・人数] 【目標達成率】参加件数 100% 参加人数 138% [実績値]研修参加件数 8件 参加人数 11人 ＜図書館コメント＞ 研修内容について、研修資料の回覧や報告会を行うことで共有化を図った。 ・館長協議会主催の児童研修 ・多摩地区図書館サービス研究会レファレンス研修 ・国会図書館レファレンス研修 ・都立図書館主催研修 児童図書館専門研修Ⅰ レファレンス研修(テーマ別研修) 「人物情報、東京情報、法律情報、新聞・雑誌情報」	A	A	・【感想】研修対象者には会計年度任用職員も含まれるとのことで、とても良いと思います。